

# 11月 さくらんぼだより

社会福祉法人路交館 11月30日(木)  
 児童発達支援センターわかくさ 担当: もえちゃん(宮脇)

寒さも少しずつ増してきて、冬の訪れを感じる頃になりました。今月は12月に予定しているわかくさ展に向けて制作活動をしたり、保育参加では保護者の方と一緒に活動を楽しみました。

## にんじん収穫

文責: もえちゃん(宮脇)

11/15(水)に赤白合同で9月初旬頃から栽培をしていた、にんじんの収穫を行いました。子どもたちはプランターの周りを囲み、ワクワクして職員の話聞いていました。赤グループの子どもたちは収穫する際、少し怖かったのか距離を取ってにんじんを見ている子、触るのを嫌がる子もいましたが、友だちが触っている姿をじっと見て興味を示していました。白グループの子どもたちは勢いよくにんじんを抜く子、職員と一緒に抜く子もいて、とても満足そうな表情を浮かべていました。調理員さんににんじんを渡す際、「はい、どうぞ」と言って手渡していましたよ。栽培活動を通して子どもたちに野菜が出来るまでの過程を知ってもらおうきっかけになり、より食べ物に興味を持てるようにこれからも食育活動を行っていききたいと思います。



## 赤グループ

文責: いっしー(石田)

12月に開催するわかくさ展に向けて、今月は毎週のように制作活動に取り組みました。絵の具やシール、ペンなどを使ってさまざまな物を作りましたよ。シール貼りでは自分でどんどん貼る子もいれば、まだうまくシートからシールをはがせない子もいます。その時は職員が子どもの手の甲にシールを貼って渡すと、そこから自分で取って貼り付けることができました。絵の具は順番に職員と色づけしました。みんな絵の具に興味を示し職員が目の前でやり方を見せていると、早く触りたくて手を伸ばしている子もいました。水性ペンで書いた絵の上に霧吹きで水をかけてにじみ絵にした時は、霧吹きから出てくる水が珍しいようで、みんな真剣な顔で水が絵にかかる様子を見ていました。またお花紙という柔らかく色とりどりの紙を使った時は、目の前に置かれた紙をみんなで一斉に自分の方へ引き寄せて触ろうとしていましたよ。子どもたちが小さな手で一生懸命作った作品を、わかくさ展でお家の方に見ていただけたら嬉しいです。



## 白グループ

文責: おーちゃん(大山)

白グループでは12月のわかくさ展に向けて様々な制作を楽しんでいます。クレヨンとシールを使ってキノコを作った時には、柄の部分に顔を描く子やいろいろな色で豪快に塗りつぶす子、カサの部分はシールをたくさん貼って仕上げる子など個性豊かなキノコが出来ました。また、吊り飾りのおさるさんを作る時に細長く切った画用紙を蛇腹に折って手足を作ったのですが、これがなかなか大変な作業で、折っていく途中で斜めになっていたり、谷折り、山折りと交互に折っていく所が難しく、くるくる巻きになってしまったりと悪戦苦闘しながら頑張っていました。子どもたちが作った作品は、個人作品だけではなく、赤、白グループと一緒に作った作品、ポプラさんとの合同作品など様々な作品を飾る予定なので是非お越しいただき、お子さんと楽しんで見ていただけたらと思います。



### 12月の予定

- ・わかくさ展 12/16(土)
- ・誕生日会 12/11(月)・12/27(水)
- ・食育活動 だいこんだき 12/7(木)
- ・避難訓練 12/18(月)
- ・クリスマス会 12/25(月) ・発育測定
- ※年末年始のおやすみ  
12/29(金)~1/4(木)

### 保護者のみなさまへ

・混雑を防ぐため、わかくさ展は時間を分けてのご来場をお願いします。限られた時間になりますが、楽しんでいただけたらと思います。(先日お配りしているお知らせをご覧ください。)

### 12月のねらい

赤グループ・白グループ...絵本やパネルシアター、制作を通してクリスマスの雰囲気を楽しみます